

障がい者への「交通手当」の検討課題について

高木章成

(子どもの権利)

① 障害者の権利条約は、移動の自由と移動を容易にすることを保障しており、障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例第9条にも類似の規定。権利を具現化する施策でタクシー・ガソリン代を助成。以前はタクシークーポン券の事前支給。2009年に領収書を添付する後払いに。(ア)助成実績と課題は。(イ)事前支給の交通手当導入がなぜ見送りとなったのか。(ウ)手当化で減額となることはないか。(エ)領収書による申請への支援は。

部長 (ア)400人が利用。利用者の領収書の保管が課題。(ウ)領収書保管の負担がなくなる。(エ)領収書確認は不可欠でご理解いただきたい。

市長 (イ)単価をどのように設定するか悩ましい。

② コスモズによる補助金不適正事案の根っこは27年前の福祉事業団体からの補助金疑惑の百条調査にある。(ア)補助金等を執行停止にする考えはないか。(イ)再発を防げなかったのか。

部長 (ア)特別指導検査を受け3か月分を一部不交付。

市長 (イ)不正の疑いが強い。今回あった事案をしつかり受け止めたい。

■ その他、市長の選挙公約について質問しました。



戦後80年平和の取組を市民協働で進めよう

坂井えつ子

(緑・つながる)

① 戦争体験者登録実施要領について。(ア)制度登録者は何名か。(イ)ご存命の方は何名か。(ウ)事業実績は。(エ)要領では、平和推進事業を実施する機関、団体等からの依頼があれば講演者として紹介することがあるとしている。事業実績は。(オ)本制度は市民に対して周知しているのか。(カ)周知をしていないと、申し込みもない。どう捉えているのか。

部長 (ア)13人。ほとんどの方が90歳を超える。(イ)8人。(ウ)小金井平和の日記念行事で戦争体験をお話しいただいた。ご高齢で必ずしも会場に来ていただける

とは限らないことを懸念している。(エ)ない。(オ)制度活用。の周知等は行っていない。(カ)反省している。

② 協働事業提案制度に選定された小金井平和の日記念10周年記念・こがねいデジタル平和資料館について。(ア)取組の評価は。(イ)戦争体験の映像化は、市が取り組むべき事業であると考ええる。

部長 (ア)平和事業における課題を解決する一助となる。動画等の記録を今後の平和事業へ活用するなど次世代につなげるよう取り組みたい。

市長 (イ)戦争を知らない世代への働きかけは我々が行うべきであると思う。提案として受け止める。



ガバメントクラウドは一時凍結すべきである

斎藤康夫

(参政党)

先に結論を述べる。自治体データの標準化には反対ではないが、ガバメントクラウド(以下「ガバクラ」という。)として私たちの戸籍、住民基本台帳、税、年金等の個人情報データを海外民間企業に委託することには反対である。国営企業を設立するか、国内企業が準備できるまで一時凍結すべきである。

これは日本崩壊の最初の一步なのか最後の一步なのかわからないが、この災を契機に、国民が政治に目覚め、日本の将来を考えるきっかけになることを望む。(ア)ガバクラとは何か。(イ)利

用団体の範囲はどこまでなのか。(ウ)小金井市の準備状況はどうなっているか。

部長 (ア)ガバクラとは、従来は使用者が手元のコンピュータで利用していたデータやソフトをネットワーク経由で利用者に提供するサービス。(イ)地方公共団体がガバクラを利用することとは、努力義務とされている。広域連合、一部事務組合、独立行政法人、特殊法人、日本銀行、NHK等も対象となる。(ウ)日野市、三鷹市、立川市と本市で構成している東京自治体クラウドとして、オラクルクラウドインフラストラクチャーに2月3日から接続開始をした。



住宅施策の充実を／防災の取組の充実を

たゆ久貴

(日本共産党)

この間、小金井市は居住支援協議会を発足させ、相談窓口も設置し、後に体制の強化なども行ってきた。これらについては私も要求してきたことであり、本当に良かった。今後は更なる充実を、住居に困窮する市民を生み出さないよう、「住まいは人権」の立場で住宅施策の充実を求める。(ア)住宅セーフティネットの補助制度の利用につながる取組が必要ではないか。(イ)住宅確保要配慮者、高齢者や障がい者、子育て世帯、外国人、生活困窮世帯、また、学生も含めて家賃助成制度が必要ではないか。(ウ)市内

の公営住宅の状況は貧しい。市営住宅や高齢者住宅を、新規建設やそれが厳しい場合は民間の物件を借り上げる方法など含めて、拡充していくべきではないか。

部長 (ア)居住支援協議会で国土交通省や東京都の職員から制度の説明いただいた。今後も周知を継続していく。(イ)まずは家賃低廉化補助制度やその他のための専用住宅のメモリット等周知を継続していく。(ウ)市営住宅及び高齢者住宅については、適切な維持管理、運営に努めていく。今後の公営住宅の在り方について検討が必要である。

■ その他、防災・減災の取組の充実を求めました。



闇バイトへの警鐘／早期のホームドア設置を

遠藤百合子

(自民党・信頼)

① 令和6年国分寺市・三鷹市で闇バイトに関連した事件が発生し、防犯意識の高揚の必要性を感じたところ。(ア)闇バイト防止の広報。(イ)小金井警察署との連携。(ウ)被害者にならないために。

部長 (ア)市ホームページ、こがねい安全・安心メール、市公式LINE、ポスターの広報掲示板や市施設への掲示、CoCoパトロール隊の車両12台にマグネットステッカーを掲示し広報活動に協力している。(イ)警察署が犯罪・犯罪注意情報を発した際、即時情報発信している。(ウ)警察署と一層の連携を図り、各種イベント

や講座など、機会を捉えて周知啓発する。

② 命を守るホームドアの整備をする必要がある。早急にJR東日本に求めていかなければ。

部長 機会を捉え、なるべく早い設置を求めたい。

③ 公民館・集会施設の和室の上がり口、靴を脱ぐ所への手すりの設置がほとんどされていない。三葉集会所には過日、市民要望により設置が実現した。他の市施設へ手すりの設置を。

部長 和室のある16施設のうち、設置は2か所のみ。利用者からの要望があれば検討する。

■ その他、環境楽習館を質問しました。



高齢者支援と介護保険制度の充実を求める

水上洋志

(日本共産党)

① 一人暮らし高齢者を含めた高齢者支援、介護の問題を質問する。(ア)高齢者の見守り支援について、必要とする高齢者の把握のために年1回のアンケート調査を行わないか。(イ)ICTを活用した見守りについて、他市のように見守りサービス機器への助成を実施しないか。(ウ)見守りボランティアを数百名組織している市もあり、見守りの活動員を増やすことが必要である。現状の課題は何か。(エ)一人暮らし高齢者など「買い物難民」への対策として、スーパーなどと連携した移動販売車の運行を検討しては

しい。(オ)地域区分の見直しにより介護保険料や利用料に影響が出る可能性がある。国に財政措置を求めるべきである。

部長 (ア)日常的な把握は課題である。(イ)ハローライト電球を利用した見守り支援の検討を進めている。(ウ)活動員の担い手が確保できないことが課題。(エ)研究課題とした。(オ)被保険者の過剰な負担にならないよう国に要望する。

② 都市計画道路・市施行路線の選定に当たり、住民合意を得る努力を求める。

市長 どういうプロセスや理屈で選定されたかを説明できるようにしたい。



前原小校庭トイレ修繕／定数条例上程時期は

河野麻美

(自民党・信頼)

① 近年学校は地域活動が活発になる地域コミュニティの拠点としての役割も担っている。(ア)地域団体から前原小校庭トイレの水流が悪く利用ができず不便していると聞いた。修繕状況は。(イ)学校関係者不在時、施設不備等の伝達方法、利用団体の担当者は替わることもあり施設利用規則の周知方法に情報の即時性を高めるためDX化も検討しないか。

部長 (ア)現状確認の上、修繕実施。(イ)校庭開放日誌を活用。運用変更の際は各団体に説明している。今後ネットワーク強化に努める。

② 今後、人口減少社会により自治体も新規採用が困難になり得る。民にできることは民にとり分けて行政運営することを求める。(ア)一昨年度員管理計画策定後早い時期に定数条例を上程するとの答弁があったが進捗状況は。(イ)現在欠員が出ている職場での対応方法は。(ウ)行革やアウトソーシングする自治体が多くを占め賃金上昇も続く中、令和7年度の新規採用方針は。

部長 (ア)平成30年に上程し否決された時と欠員についての考えが変わらず緊急性がないと判断し現在保留。(イ)会計年度任用職を配置。(ウ)退職者分の補充を目的とし採用。



交通事故を未然に防ぐ施策の充実を図るべき

渡辺大三

(子どもの権利)

最近、小金井市で死亡事故を含む交通事故が相次いで。市民の不安の声を受け止め、未然に対策を講じる必要がある。(ア)専門家の知見も活用しながら、交差点、主要な道路、生活道路、通学路の安全診断を行って個別カルテを作成することを提案する。また、カルテで優先順位が高い、危険性が高いところから順次改善していただきたい。ご所見を伺う。(イ)死亡事故が起きたドン・キホーテ前の交差点。自動車が行き止まりに侵入できないよう措置が必要。小金井警察署との協議の進展は。(ウ)前原坂上交差点。車がガードレールをなぎ倒した。より強度の強いものに直す必要がある。(エ)武蔵小金井駅南口の蛇の目通り商店会の入口。ガードレールもボラードもない。(オ)東小金井駅南口からピーコックストアに抜ける双方方向の路地。東大通りのところにカーブミラーがない。

部長 (ア)他市の事例等も含めて研究。(イ)地下埋設物を確認し、設置可能であれば、ボラードを1基設置。(ウ)管理者は東京都。意見は都に伝える。(エ)地下埋設物を確認し、可能であれば、小金井警察署と協議して設置。(オ)現地の状況を確認し、何かしら対策ができないか考える。

